

後志管内小・中学校教職員人材公募 公募校計画調書

市町村名	赤井川村	学校名	赤井川村立赤井川小学校
------	------	-----	-------------

1 取組内容

(1)実施する取組	専科加配と連携した国語科を核とした学力向上の取組
(2)現状と目指す姿	<p>○少人数・小規模校の特色を生かし、きめ細やかな指導や異学年での学習の場の設定を行ってきた。また、全教職員が組織的で協働的な業務推進に努め、グランドデザインを意識し、主体的に学校課題の解決や授業改善等に取り組んできた。校内で統一した学習規律は児童にほぼ身につけており、落ち着きもある。</p> <p>○算数専科加配を4年間継続し、算数の学力が向上し、とりわけ意欲の向上が顕著に見られた。反面、いくつかの情報から必要な情報を選択・判断したり筋道立てて説明したりするといった国語に関する学力の課題が様々な学力の伸び悩みにつながっているということが明らかになった。そのため、国語専科加配との連携を図り、基礎教科である国語力を伸ばすことで様々な教科の学力に波及させたい。</p>
(3)計画年数	3年
(4)具体的な取組方策	<p>○1年目～分析・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語科学力に関するエビデンスを基に課題分析を行い、全校で統一した取組を推進する。 <p>○2年目～深化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短期・中期的な検証サイクルを実施し、子どもを主語とした授業改善を推進させ、より効果的な方策を探る。 ・国語科の授業改善を基本としながら、国語科と他教科の関連や他教科での取組を確認し、検証する。 <p>○3年目～検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年目の方策を改善・継続させながら、これまでの取組の成果等を検証し、さらなる授業改善につなげる。

2 応募資格(職種等)

(1)職種	教諭
(2)求める人材像	<p>○上記「具体的な取組方策」に取り組む意欲のある者</p> <p>○チームとして協働し、組織的な取組ができる者</p> <p>○校長のリーダーシップのもと、グランドデザインを意識し、学校課題の解決に向けたミッションを前向きに果たそうとする者</p>

3 その他必要な事項

(1)募集人数	1名
(2)その他	

後志管内小・中学校教職員人材公募 公募校計画調書

市町村名	岩内町	学校名	岩内町立岩内東小学校
------	-----	-----	------------

1 取組内容

(1)実施する取組	岩内町立岩内中央学園の開校に伴う小中一貫教育取組の推進
(2)現状と目指す姿	<p><現状></p> <p>○ 岩内中央学園(施設一体型義務教育学校)の令和8年度開校に向け、学校のみならず保護者や地域の声を取り入れながら取組を進めている。しかし、小学校と中学校の文化の融合が必要な9年間の一貫した教育課程編成に向けた検討において、教職員の意識の変革が大きな課題となっている。</p> <p><目指す姿></p> <p>○ 岩内町4校が連携を図り、令和8年度円滑に開校を迎え、学校教育目標の達成に向け、誰一人取り残すことのない質の高い指導を行う。</p>
(3)計画年数	3年
(4)具体的な取組方策	<p>○ 第1期(1年目)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開校に係る諸会議の運営に向けた取組 ・全国学力・学習状況調査を活用した岩内町の課題の整理・分析 ・独自教科「まちづくり科」の編成に向けた取組 ・ICTの授業活用と持ち帰りの充実に向けた取組 ・個別最適な学びと、協働的な学びの実現に向けた取組 <p>○ 第2期(2年目)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1期の取組の検証改善 ・目指す授業像の統一化に向けた授業公開 <p>○ 第3期(3年目)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2期の取組結果を踏まえた検証改善サイクルの確立

2 応募資格(職種等)

(1)職種	教諭
(2)求める人材像	<p>○ 本校及び本町の目指す子ども像を理解し、上記「具体的な取組方策」に取り組む意欲のある者で、次に該当する教諭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育に意欲のある教諭 ・校長の学校経営方針を踏まえ、ミドルリーダーとして力を発揮できる教諭 ・自ら積極的に授業公開及び授業改善を推進し、学力向上に向けた取組を推進できる教諭 ・特別支援教育の視点を踏まえ、個別最適な学びと協働的な学びの実現に向けた取組を推進できる教諭

3 その他必要な事項

(1)募集人数	1名
(2)その他	・特になし

後志管内小・中学校教職員人材公募 公募校計画調書

市町村名	共和町	学校名	共和町立西陵小学校
------	-----	-----	-----------

1 取組内容

(1)実施する取組	学びの機会を保障し質を高める環境の確立
(2)現状と目指す姿	<p><現状> 本校の教員は、組織的に授業改善に取り組む姿勢や意欲が高く、先進的な事例を参考にし、試行錯誤しながら実践を積み上げている。 しかし、多様性や教育的ニーズに的確に応える指導の充実等、学校改善へのニーズは加速度を増し、現状維持ではなく、常に改善に向けて更新を図っていく必要がある。また、それらに向けた多忙感や労働時間の増長を抑止するための方策が必要である。</p> <p><目指す姿> 本校で目指す子どもに身に付けさせたい資質・能力の育成に向けて、子ども一人一人のよさや可能性を最大限に伸ばすとともに教員においてもワークバランスの視点を持ちながら、子どもが安心して学ぶことができる環境を確立していく。</p>
(3)計画年数	2年
(4)具体的な取組方策	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1年目 <ul style="list-style-type: none"> ・ 校長の経営ビジョンを理解し、授業力向上に向けた実践及び先進事例の発掘等、校内に発信し、学校全体で共有化を図る。 ・ 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、ICTを有効活用した授業実践に取り組む。 ・ 個別最適化や教員の負担軽減を図るため学校DX化を進める。 ○ 2年目 <ul style="list-style-type: none"> ・ 実践を通して得た成果を経営方針に反映し、ミドルリーダーとして組織の中心的な役割を担い、若手育成をはじめとする学校力の向上を図る。 ・ 更なる学校DX化を図り、業務時間の削減と教育活動の質の充実を図る。

2 応募資格(職種等)

(1)職種	教諭
(2)求める人材像	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上記「具体的な取組方策」に取り組む意欲のある者で、次のいずれかに該当する者 <ul style="list-style-type: none"> ・ 校長のリーダーシップのもと、教職員と連携し、チームとして授業改善の取組を推進できる者 ・ 授業研究に積極的に取り組み、具体的な改善計画を示したり、同僚、若手教員に助言するなど実践力を備えた者 ・ 学校DX化に向け、ITリテラシーが高く、推進の中心となる者

3 その他必要な事項

(1)募集人数	1名
(2)その他	

後志管内小・中学校教職員人材公募 公募校計画調書

市町村名	留寿都村	学校名	留寿都村立留寿都小学校
------	------	-----	-------------

1 取組内容

(1)実施する取組	義務教育学校の開校(令和10年度)に伴う小中一貫教育の推進
(2)現状と目指す姿	<p><現状> ○小中学校の教職員が、9年間連続した教育課程の編成に向けて合同研修会で授業交流、検討・協議を進めているが、開校に向けた取組にはスピード感や緊急性が不足している現状がある。地域と歩む持続可能な教育の実現に向け、さらに積極的な推進が求められている。</p> <p><目指す姿> ○目指す学校像及び児童生徒像の実現に向け、9年間連続した教育課程を編成し、教育活動を推進する。</p>
(3)計画年数	4年
(4)具体的な取組方策	<p>○1年目(令和7年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間の教育課程の編成 ・乗り入れ授業等の小中連携の強化 ・全国学力・学習状況調査、新体力テストの留寿都村の課題分析 ・分析結果による統一した取組の実践 ・少人数、習熟度別指導の方策について検討、計画の立案 <p>○2年目(令和8年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年目の検証改善サイクルによる見直しと改善 ・全教科の教育課程の編成 ・教科指導系統表作成 ・少人数、習熟度別の実施、評価、改善 <p>○3年目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年目の検証改善サイクルによる見直しと改善 ・1, 2年目の取組方策の継続 ・地域に向けた授業公開 <p>○4年目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開校後の検証改善サイクルによる見直しと改善

2 応募資格(職種等)

(1)職種	教諭
(2)求める人材像	<p>○本村及び本校の目指す学校像、児童生徒理像を理解し、上記「具体的な取組方策」に取り組む意欲のある者</p> <p>○校長の学校経営方針を踏まえ、教職員と協働して教育課程の改善を推進できる者。</p> <p>○小学校免許状を有し、かつ、中学校国語・数学・英語のいずれかの免許状を有する者</p>

3 その他必要な事項

(1)募集人数	1名
(2)その他	

後志管内小・中学校教職員人材公募 公募校計画調書

市町村名	小樽市	学校名	銭函小学校
------	-----	-----	-------

1 取組内容

(1)実施する取組	<p><子ども一人一人の可能性を引き出す教育の推進></p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育の充実を一層図るとともに、通常学級に在籍する支援を必要とする児童への「学びの個性化」「指導の個別化」の充実に向けた授業改善の取組
(2)現状と目指す姿	<p><現状></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特別支援教育コーディネーターを中心とした校内支援委員会において、年々増加傾向にある通常学級に在籍する支援を必要とする児童に対して、授業における効果的な「学びの個性化」と「指導の個別化」について研究、協議を重ねている。 <p><目指す姿></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特別支援学級及び通常学級に在籍する支援を必要とする児童に対して「ポジティブ行動支援」や「1人1台端末の活用による学びの個性化と指導の個別化」を全校的に取り組み、学力向上の実現に向けた授業改善を図る。
(3)計画年数	3年
(4)具体的な取組方策	<ul style="list-style-type: none"> ○ 1年目 <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別支援教育コーディネーターとGSL(GIGAスクールリーダー)による新たな校内支援委員会の創設 ・ 支援を必要とする児童のエビデンスに基づいた「学びの個性化」と「指導の個別化」に関わる1人1台端末の効果的な活用に向けた校内研修、ミニ研修の実施 ○ 2年目 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「支援を必要とする児童」及び「支援を必要としない児童」への1人1台端末を効果的に活用した授業改善と検証、実践交流 ○ 3年目 <ul style="list-style-type: none"> ・ 支援を必要とする児童及び支援を必要としない児童の学力に係る評価・検証・改善の重点的な取組 ・ 小・中学校を対象とした授業公開など取組の成果の普及

2 応募資格(職種等)

(1)職種	教諭
(2)求める人材像	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上記「具体的な取組方策」に取り組む意欲のある者で、次のいずれかに該当する者 <ul style="list-style-type: none"> ・ 校長のリーダーシップのもと、教職員と連携し、チームとして授業改善の取組を推進できる者 ・ 特別支援教育及び授業改善等に積極的に取り組み、具体的な改善計画を示すなど実践力を備えた者 ・ 何事にもチャレンジ精神旺盛で、いつも元気に明るく挨拶ができる者

3 その他必要な事項

(1)募集人数	1名
(2)その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数障がい種の特別支援教育免許状を有し、特別支援学級の担任及び特別支援教育コーディネーターの経験がある者、又は今後複数障がい種の特別支援教育免許状を取得し、特別支援学級の担任や特別支援教育コーディネーターの業務に携わる意思のある者。 ・ ICTの知識と技能、Chromebookの操作に関わる知識、技能を一定程度習得している者、又は意欲的に習得しようとする意志がある者。

後志管内小・中学校教職員人材公募 公募校計画調書

市町村名	余市町	学校名	余市町立旭中学校
------	-----	-----	----------

1 取組内容

(1)実施する取組	全校的な「特別支援教育」の推進
(2)現状と目指す姿	<p><現状></p> <ul style="list-style-type: none"> ○全校生徒について、個別支援シートをもとに全教職員で情報を共有し、学校全体で学習・生活面共に支援している。 ○令和7年度、特別支援学級が学級増となり、3学級となる予定。(R6:1学級) <p><目指す姿></p> <ul style="list-style-type: none"> ○教職員全体における特別支援教育に関する専門性を高める。 ○通常学級における支援を要する子どもの実態把握を的確に行い、「できること」に注目し、身に付けさせたい資質・能力を具体化、焦点化、重点化し、支援の充実を目指す。
(3)計画年数	3年
(4)具体的な取組方策	<ul style="list-style-type: none"> ○1年目 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたち一人一人の教育的ニーズを把握したうえで、自立や社会参加に向けた人的環境の調整を行い、教育課程を編成する。 ・通常学級における支援を要する子どもたちへの指導方法の改善を推進(授業のユニバーサルデザイン化を含む)し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現を図る。 ○2年目 <ul style="list-style-type: none"> ・校内研修において、通常学級における支援のあり方についての実践交流を行う。 ・特別支援コーディネーターを中核とした校内OJT等による支援体制を組み、教職員全体における特別支援教育に関する専門性を高める。 ○3年目 <ul style="list-style-type: none"> ・身に付けさせたい資質・能力の育成に係る評価・検証・改善の取組 ・町内小中学校を対象とした授業公開など取組の成果の普及

2 応募資格(職種等)

(1)職種	教諭
(2)求める人材像	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上記「具体的な取組方策」に取り組む意欲のある者で、次のいずれかに該当する者 <ul style="list-style-type: none"> ・ 校長の経営方針の下、教職員や外部機関などと積極的に連携し、チームとして授業改善等の取組を推進できる者 ・ これまで特別支援教育に携わり、積極的に「特別支援教育」に係る研修を受講しており、具体的な改善計画を示すなど実践力を備えた者

3 その他必要な事項

(1)募集人数	1名
(2)その他	○「特別支援学校教諭免許」を有する者を希望する。

後志管内小・中学校教職員人材公募 公募校計画調書

市町村名	共和町	学校名	共和中学校
------	-----	-----	-------

1 取組内容

(1)実施する取組	「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的充実に資する授業改善の推進
(2)現状と目指す姿	<p><現状></p> <p>○ 生徒を主語にした学びの実現に向けて、生徒が自ら考え交流を通して課題解決できる授業づくりとそのためICTの効果的な活用について校内研修で取り組んできた。自ら学びに向かう動機付けの工夫や学びの伴走者としての教師の関わりについて研修を深め、生徒一人一人の主体的に学習に取り組む態度を向上させることが今後の課題である。</p> <p><目指す姿></p> <p>○ 進んで学力を身に付け、主体的に学習に取り組む生徒の育成に向けて、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に組織的に取り組み、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図る。</p>
(3)計画年数	3年
(4)具体的な取組方策	<p>○ 1年目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業改善、ICT活用に向けた校内研修の実施 ・ 端末を活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な実現に向けた町内小学校との授業実践交流 ・ 小中9年間における系統的な端末活用についての研修会の実施 <p>○ 2年目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1年目の成果と課題を踏まえた各教科の授業改善及び端末の効果的活用に向けた校内研修の実施 ・ 端末を効果的に活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な実現に向けた町内小学校との授業実践交流 <p>○ 3年目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2年目の成果と課題を踏まえた授業実践 ・ 義務教育学校開校に向けた町内小学校との研修の方向性の共有

2 応募資格(職種等)

(1)職種	教諭
(2)求める人材像	<p>○ 上記「具体的な取組方策」に取り組む意欲のある者で、次のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 校長のリーダーシップのもと、教職員と連携し、組織的な取組を推進できる者 ・ 校内研修(ICTを活用した授業改善)に積極的に取り組み、自身の実践を通して具体的な改善計画を示すなど意欲のある者

3 その他必要な事項

(1)募集人数	1名
(2)その他	○ 「数学」の免許を所有する者を希望する。

後志管内小・中学校教職員人材公募 公募校計画調書

市町村名	喜茂別町	学校名	喜茂別町立喜茂別中学校
------	------	-----	-------------

1 取組内容

(1)実施する取組	子どもの可能性を引き出す学力向上の取組及び授業改善の推進
(2)現状と目指す姿	<p><現状></p> <p>○各種調査等で明らかになっている課題として、生徒の学力の二極化がある。学力向上策を行っているが、特に数学科を苦手とする生徒が多く、基礎学力の定着に課題がある。</p> <p>○個別最適な学びの充実に向けICTを活用しているが、生徒個々のスキルや学力差等により、授業での活用頻度・方法に差が見られる。</p> <p><目指す姿></p> <p>○初任段階層とミドル層が一体となり、学力向上に向け、ICT活用による「個別最適な学び」と対話等を大切にした「協働的な学び」の充実に向け、エビデンスに基づいた授業改善を行い、数学に対して高い興味・関心を持つ生徒を育成する。</p>
(3)計画年数	3年
(4)具体的な取組方策	<p><1年目></p> <p>○数学科を中心とするTT体制を充実させ、個別最適な学びを充実させる。</p> <p>○研究、教務、ICT担当、管理職で構成される学力向上チームを編成し、全国学力・学習状況調査やチャレンジテスト、CRT等の客観的データに基づく本校生徒の実態を検証を行い、包括的な学力向上を図る。</p> <p>○ICTを活用した研究授業を全員行い、成果と課題を検証し、授業改善を行う。</p> <p><2年目></p> <p>○TT体制の効果的運用の検証をもとにした授業体制を再構築する。</p> <p>○学力向上チームによる授業改善の成果と課題を分析し、それを元にした校内研修の改善を行う。</p> <p><3年目></p> <p>○小中連携充実のための、乗り入れ授業を実施する。</p> <p>○町の検定補助事業を利用し、数学検定受検者を70%にする。</p>

2 応募資格(職種等)

(1)職種	教諭
(2)求める人材像	<p>○上記の「目指す姿」に取り組む意欲のある者で、次の該当する教諭。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校長の学校経営方針を踏まえ、教職員と連携・協働し、リーダーシップを発揮できる教諭。 ・子どもへの愛情と教育への情熱があり、粘り強く指導することができる教諭。 ・凡事を徹底できる教諭。

3 その他必要な事項

(1)募集人数	1名
(2)その他	<p>○「数学」の免許を所有する者を希望する。</p> <p>○ミドル層(校務分掌等)においてもリーダーシップを発揮できる者など)</p>

後志管内小・中学校教職員人材公募 公募校計画調書

市町村名	小樽市	学校名	小樽市立長橋中学校
------	-----	-----	-----------

1 取組内容

(1)実施する取組	ICTの効果的な活用を通じた授業改善
(2)現状と目指す姿	<p>○現状 授業においてICTを活用の推進をうたっているが、個々の教職員が試行錯誤している状況である。</p> <p>○目指す姿 効果的なICT活用実践を交流し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を図る。</p>
(3)計画年数	3年
(4)具体的な取組方策	<p>○1年目 ・効果的なICT活用に向けた実践交流、ミニ研修の実施</p> <p>○2年目 ・ICTを活用した授業実践の充実 ・市内の小中学校を対象とした授業公開などの取組の成果の普及</p> <p>○3年目 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けたICT活用の推進 ・管内の小中学校を対象とした授業公開などの取組の成果の普及</p>

2 応募資格(職種等)

(1)職種	教諭
(2)求める人材像	<p>○上記「(4)具体的な取組方策」に取り組む意欲のある教員であり、次のいずれかに該当する人物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員と連携のもと、ICTを活用した授業改善の取組を推進できる人物 ・教務部の経験があり、課題解決型の授業を実践し、若手教員に指導できる人物

3 その他必要な事項

(1)募集人数	1名
(2)その他	